

# 1月12日に2002年度総会

# 映画塾規約を全面改定



にいがた映画塾通信

第15号(2001)  
編集・発行  
にいがた映画塾  
〒950-0086  
新潟市花園2-3-2 飛鳥ビル  
電話・ファクス  
025-248-9088

規約改正のポイント  
会員を会費納入の有無に応じて正会員と準会員に分類  
役員による運営委員会を新設  
総会は正会員三十人以上の出席がなければ成立しない

にいがた映画塾の二〇〇二年度総会が一月十二日(土)午後三時から、新潟市万代市民会館の視聴覚室で開かれます。今回の重要議案は規約の全面改定。会員は会費の納入に応じて特典に差を付けることになりました。また、当初予定にあった映画塾の法人化は当面見送りとなりました。総会は来年度一年間の映画塾の活動を定める大事な会議です。会員のみならず、必ず参加して下さい。

## 法人化は当面見送り

規約の全面改定は、法人化「NPO(非営利活動法人)化の見送りに伴うもの。法人化については役員が中心となりこの一年検討を重ね、実際に定款(法人の憲法のようなもの)の案もできまして。しかし法人化すると県への届け出など事務作業が多くなるのに対し、現在の活動でのメリットは今ひとつないことがネックになりました。法人化のメリットとしては、社会的な信用が高まることや、収益の伴った映画制作や配給事業などが行いやすくなったり、新潟にフィルムコミッション(FCC)ができた際に、業務の一部を受託しやすくなるもります。しかしこの一年、収益を意識した活動の意欲が会員から上がってこず、新潟のFCCの形も現時点では白紙の状況です。このため、「現時点で法人化は時期尚早」ということが定例会で確認さ



自分たちでつくった作品を見せるためのスペース、しかも常設された場が欲しい。そういった場があることで、より個人ベースの表現が見られるのそばにやってくるのでは? モノを作る誰しもが一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。上映会の作品「オノヨーコ」のスクール

### プレーカ2

## 表現スペース誕生!

### 14日25日に映画塾が企画協力イベント

それを実現するために作られたスペースが、プレーカ2・5FにできたPROJECTSです。映画塾や県内外の様々な作品を上映できる、映像作品のライブハウスとしての側面と、関連したフォーラムを実施していきます。映画塾会員や映像表現に関心のある人達の情報交換、情報提供ができる新しい市民団体

二月には、PFF2001グランプリ作品の上映会や、5期塾生の山本静香さんの企画する上映会も決まっています。会員のみならずの積極的な参加をお待ちしています。(ナシモトタオ)

29日に「望年会」大掃除も参加を  
「二〇〇一年「望年会」を十二月二十九日(土)、映画塾事務所に開催します。午後三時開始。飲み食いしながらこの一年を振り返り、来年の「夢」を語り合う時間になります。参加費は未定です。これに先立ち、午前十一時から恒例の「大掃除」を行います。一年間お世話になった事務所のほこりを落としましょう。特に第6期卒業生のみならず、ぜひご参加下さい!

このNGの郵送料が年間十万円以上と重い負担になっていきます。また、卒業生本人に会員という意識が既がないケースも見受けられます。このため、会費ゼロの講座卒業生は準会員に移行、NGの郵送は最初のことです。これまで映像講座の卒業生は「会費を支える人が払えない人を支える」を基本理念に、会費納入がゼロでも有料会員と同等の扱いをしていました。しかし、講座卒業生が二百人を超すにつれ、

このほか、運営委員として新たに「運営委員会」を設立します。一年間だけとなる予定です。逆に、正会員には映画塾主催イベントで割引料金を設定するなどの優遇策を取る方針です。

これまでは活動すべてを毎月二回の定例会で決めてきましたが、会議の内容があまりに細かすぎて、運営に興味のない会員に敬遠される面もありました。地道な運営面での話し合いは運営委員会で

## 02年度会費納入を!

1月から2002年度がスタートします。会費納入をお願いします。映画塾は会員の皆さんの会費で支えられています。活発な活動を維持するためにも、0円会員の人もぜひ会費をお支払い下さい。

会費 年6000円、同12000円、同24000円、同3000円のいずれかから選べます(郵便口座から毎月の自動引き落としもできます)

払い込み先 現金を映画塾役員に支払うか、下記の口座に振り込んで下さい。振込先の名義は「にいがた映画塾」です

郵便振込口座 00680-4-18088  
銀行振込口座 第四銀行本店営業部 2199451

会員特典 「映画塾通信NG」が送られてきます  
映画・映像機材を低額で借用できます 映画塾事務所を打ち合わせなどで利用できます 映画・映像制作の相談を受けられます。  
詳しい手続きは電話かメールでおたずね下さい。  
お問い合わせ  
電話025-248-9088(映画塾・矢部)  
Eメール mail@n-eigajyuku.com

シナリオ講座特別ゲストの大森寿美男さん(中央)



## シナリオ講座コンクール

二〇〇一年にいがたシナリオ講座の受講生によるミニコンクールの結果がこのほど決定、大賞には上越市出身の木澤美恵子さん(二五)の「ホーム・ラン」が決定しました。

ミニコンクールは、シナリオ講座の卒業制作を兼ねて行われたもの。原稿用紙六十枚以内で、九編が提出されました。「ホーム・ラン」は野球好きで娘に茂三(しげみ)と名付けてしまった父親と、その厳格さに反発しながら自分の夢を追

## 木澤さんが大賞

## 大森寿美男さん 招き番外講座も

い求めていく娘、そんな父娘の関係を丹念につづった作品です。

木澤さんは大学を卒業後、現在、新潟市内にお勤めです。シナリオ執筆は初めてです。映画、演劇が好きで、週一本ペースでどちらかを見ることにしているとか。今回の受賞について「ダメ出しをいっぱいもらったので、今でも信じられませんが、今度は家庭もの以外のものに挑戦してみたい」とコメントしています。

二〇〇一年のシナリオ大森寿美男さん 招き番外講座も

講座は、五月十九日からスタートし、七月二十八日まで、隔週土曜、全六回の日程で行われました。講師は司貴志氏。シナリオをほとんど読んだこともない二十人の受講生は、句読点の使い方、始まり、創作の心構え、構成方法などを学習しました。講座の到達目標は、一般公募(二百字詰め、百二十枚)に挑戦できることを目標としました。

また番外編として、十一月四日(日)に本年度向田邦子賞を受賞した、

## 映画制作で 人材を紹介

# 役者隊 発足へ

今年の夏、映画「blue」の撮影が新潟で行われ、その際エキストラの募集に多くの人が集まりました。演技が上手いという気持ちを持った人々が予想以上に多い事を知りました。

映画を作るには役者は重要です。今の現状では役者が不足していることも事実。新潟で映画が作れやすい環境を作るためにも今回、役者隊を発足したいと思っています。

映画塾内外から役者を

脚本家の大森寿美男さんを招き、特別講座が行われました。大森さんは自らの裏話や、「映画モテ」レビも集団作業、脚本はいい集団を集めるための「磁場」など、自身のシナリオ哲学を披露してくれました。

募り、映画制作の際、役者を探している、エキストラが多数必要な時など紹介できるようなしていきたいと思っております。「役者力」を上げるような企画も提案していきたいです。

そして第7期の映画塾講座の制作では大いに活用できるように考えております。映画塾会員のみなさまには次回(NG)と一緒にアンケートをお送りする予定です。役者バンクに多くの方に登録していただきたいです。現在は役者、スタッフともに募集中です。興味のある方はぜひご参加ください。(加藤)

# 第6期映画塾 8本が完成

5月12日に開講した第6期映画塾は全部で8本の作品が完成、11月18日の「にいがたインディーズ・ムービーフェスティバル」で上映され、6カ月に渡るすべての日程を終えました。

今回の卒業作品は、すべてが16ミリ作品で、8月中旬に撮影は終了しましたが、9月11日に発生した米国の同時多発テロの影響で、カナダに現像に出したフィルムのに到着が大幅に遅れるなどのハプニングがあり、完成が当初予定より遅れました。

第6期を終えて、受講生からは「達成感があった」という声が多い反面、「(過去の講座のように)有名な映画人呼んでほしかった」などの注文もありました。

今後、第6期の卒業生には、第7期映画塾のスタッフとして参加したり、作品をつくり続けることを期待しています。

### < 作品紹介(順不同) >

初夏の日光浴とか夕方の海だったり(16ミリ 10分)  
負けず嫌いの2人には何かと恥ずかしい思い出が多い。ひよんなことから始まってしまふ、男と女の熱い疾走!!  
出演/村木健 高山清康 熊倉和輝 坂上千恵 豊島裕之  
監督・脚本/高橋純子 制作/小田淑子 撮影/栗原健二 撮影助手/菅原祐一 音楽/皆川陽介 協力/大郷智子 須田みゆき 石川浩之 豊島裕之 太田正毅 長谷川隆 星龍雄 斉藤好 高橋有理

ミート・ソース(16ミリ 8分)  
夏休み中、喫茶店を営む父の手伝いをする娘は、毎朝決まってミート・ソースを注文する女に出会う。目と目が合う2人。何かが変わり始める。  
出演/田中未来 中村真知子 野上純嗣 石黒健一  
監督・脚本/星山梓 制作/柄沢良味 撮影/長谷部美洋 撮影助手/斎藤ルミ子 協力/中野敏寛 加藤陽子 坂井勇介 喫茶ビストロ

勝利の女神(16ミリ 10分)  
公園でボーカーをする男二人。女神像の不思議な力によって勝ち続ける男。なかなか勝てない男はその女神像に次第に嫉妬しはじめ...  
出演/福田隆博 土田祐太  
監督/熊倉明久 制作/大和尚尚子 撮影/岡村哲夫 助監督/市井優 撮影助手/菅原祐一 斎藤ルミ子 協力/長沼朝夫 坂井勇介 星真人 中野敏寛

たんぼの田(16ミリ 4分)  
「かくれんぼしよう」「・・・」  
出演/村木健 宮健太郎  
監督・脚本・撮影/宮健太郎 協力/長沼朝夫 米田太陽 菅原祐一

豚の日(16ミリ 3分)  
ベットのブタは、いつものように夕食をすませ、眠りについた。だが、おぞましい夢からさめたブタを待っていた現実とは...!? クレイ・アニメ作品。  
監督/松原裕子 協力/高木秀俊 加藤陽子 永井久子 本田恵子 飯田拓郎 ヤンスヤマダ 子分(ヒロタ) オトコまっちゃん

暇乞い(16ミリ 4分)  
バスに乗り遅れた女が気晴らしに出かけていく。彼女はサングラス、腕時計、鍵、携帯電話を捨てて、自分の殻を破ろうとする。  
出演/石附礼子  
監督・脚本/上田いずみ 撮影/斎藤ルミ子 撮影助手/岡村哲夫 助監督/大和尚尚子 熊倉明久

Flow(16ミリ 6分)  
泰子と宗二郎。二人の恋の特効薬、それは「くま問題」。普通のカップルには効きませんので、あしからず。  
出演/高橋智子 那須正人  
監督/高橋智子 制作/米田太陽 脚本/高橋智子 樋口雅史 撮影/山口清伸 撮影助手/竹石ひろ子 助監督/樋口雅史 音楽/平田健次 久保河内崇 協力/桜井百合子 VESPA 星 市井優 中野敏寛 井上朗子 熊倉明久 栗原健二 斎藤ルミ子 大和尚尚子

SHOPPING(16ミリ 3分)  
人生未8月の日、ママに夕食の買物を頼まれ、果たせず巻き込まれた極自然な妄想。  
出演/石附礼子  
監督/星野純洋 協力/高木秀俊



# DIARY

(2001年9月1日～12月16日) は関連・共催事業

- 9月
- 2日 「Cinemaで愛して！」第92回 コリイカの夜の巻(逸見龍生、井上経久ほか)
- 5日 映画「blue」クランクアップ 第16回定例会
- 8日 ボラフェス2001(ボランティア祭り)にブース出店、学校ビデオを中間上映(ユニゾンプラザ)
- 9日 県アマチュア映像連盟第27回アマチュア映像フェスティバルで宗形忍の「アゲハ」上映(長岡) 「Cinemaで愛して！」第93回 夏の終わりの巻(駒形千夏)
- 10日 新潟フィルムコミッション(FC)研究会第2回準備会(万代市民会館)
- 15日 シネパン01「バカ映画特集」35人が来訪(小針浜ラ・マーレ)
- 16日 「Cinemaで愛して！」第94回 コリイカ最後の夜の巻(逸見龍生、井上経久ほか)
- 19日 第17回定例会
- 23日 「Cinemaで愛して！」第95回 FC@新潟の現在の巻(星龍雄)
- 26日 妙高高原町FCが準備会、矢部孝男がオブザーバー参加
- 28日 新潟FC(富山県)へ聞き取り調査、3人が参加
- 30日 「Cinemaで愛して！」第96回(最終回)涙と笑顔でサヨナラの巻(土田祐太、小田淑子ほか)
- 10月
- 3日 第18回定例会
- 7日 山形国際ドキュメンタリー映画祭にて「崇とその仲間たち」「ダイアローグ1999」「ちょっと青空」正式招待上映 「いつでもリハーサル！」第1回 リニューアルして新発売! の巻
- 9日 新潟FC研究会第3回準備会(万代市民会館)
- 14日 「いつでもリハーサル！」第2回 ヨッちゃんコカちゃん絶好調の巻
- 17日 第19回定例会
- 19日 Niigata Filmmakers Session(ブーカ2 5階)ナシモトタオ、井上朗子、佐藤広一作品など上映(22日まで)=約250人が来訪
- 28日 にいがたシナリオ講座特別講座イベント(万代市民会館)
- 29日 新潟FC研究会が正式発足(準備会を含め第4回会合とする)=万代市民会館
- 11月
- 4日 にいがたシナリオ講座特別講座(ゲスト・脚本家大森寿美男さん)17人参加(万代市民会館) 「いつでもリハーサル！」第3回 すごいぞ!映画塾卒業生!の巻
- 7日 第20回定例会
- 9日 上田市(長野県)FCシンポに5人参加
- 11日 「いつでもリハーサル！」第4回 ビデオセレクションの巻
- 12日 映画「blue」試写会(東京)
- 18日 にいがたインディーズ・ムービーフェスティバル アンタの映画見せてやれっ! その5(シネ・ウインド) 「いつでもリハーサル！」第5回 森田花壇が来たぞ!の巻
- 19日 第5回新潟FC研究会=新潟商工会議所
- 21日 第21回定例会
- 25日 「いつでもリハーサル！」第6回 新潟に広げようFCの輪の巻
- 28日 役員会
- 12月
- 2日 学校づくりビデオ完成上映会 約60人が参加(ユニゾンプラザ) 「いつでもリハーサル！」第7回 いよいよ脂がのってきました!の巻
- 5日 第22回定例会
- 9日 「いつでもリハーサル！」第8回 P-PROJECT特集の巻 妙高高原FC設立総会、7人が参加、矢部代表がパネリスト
- 10日 第6回新潟FC研究会=新潟商工会議所
- 12日 役員会
- 14日 P-PROJECTS~FOCUS One(ブーカ2 5階) 25日まで
- 16日 「いつでもリハーサル！」第9回 お便り大特集の巻

青木小果さん(左)と小田淑子さん



## ラジオ衣替え!

一九九九年十二月に、FM新津(RADIO CHART)で始まった「シネマで愛して!」。

九月三十日の第九十六回放送で無事終了しました。一年九カ月の間、ご愛顧いただきありがとうございました。十月からは、スタッフ、パーソナリティーを総入れ替えして新たに生まれ変わりました。

リハーサル!。新パーソナリティーの青木小果(コカ)さんと小田淑子(ヨシコ)さん。若さ溢れる、とってモキユート!な二人が繰り広げるトークを中心に、映画に関する話題だけではなく、遊び感覚溢れる企画満載でお届けする六十十分です。新ディレクターの高橋秀樹さんからレポートを寄せてもらいま

した。

「いつでもリハーサル!」(略して「いつでもリハーサル!」)

NG(にいがた映画塾通信)をご愛読の皆様、はじめまして。

映画塾がお届けするラジオ番組、「いつでもリハーサル!」ディレクター担当のヒデキです。

九月末まで放送されていきました「シネマで愛して!」の後番組として十月から始まりました、この「いつでもリハーサル!」(略して「いつでもリハーサル!」)

ハ!」もいつの間にか三カ月目に突入してしまっています、皆様にご挨拶遅れました事を誠に恐縮に存じます。

ゴメンチャオね!

だってね、コレ始まってからさー、すんげー忙しくなっちゃって、毎週楽しみにしていた「アサヒ芸能」も読んでもるヒマないくらいで、泣く泣く買わないで済ましたよ(別に泣かなくてもいいから)。

でも、「J太郎のエッセイ」は読みたいよね!

えっ? どうでもいい?? そんなあー...

ってな訳でこの番組、こんな私が担当ですか

ら、当然まじめな映画情報番組になどなる訳がなく、まじめな映画情報番組になつて居るのであります!

是非お聴き逃しなく!

(タカハシ)

「いつでもリハーサル!」は毎週日曜日午後5時から七六・一MHz、ラジオチャットで放送中!、映画塾コムでは二十四時間、いつでも聴くことができます。

編集後記

Pプロを応援しましょう!  
【編集スタッフ】星龍雄【題字】宮川直子

「シネマで愛して!」「いつでもリハーサル!」へ

「コカ&ヨシコ」コンビに期待!

にいがた映画塾  
お問い合わせ等はこちらへ!

〒950-0086 新潟市花園2-3-2飛鳥ビル  
電話・ファクス 025-248-9088  
電子メール mail@n-eigajyuku.com  
映画塾コム www.n-eigajyuku.com

### PROJECTS' SCHEDULE

12月14 25日 (16日16時、22日13時25分、23日17時50分よりフォーラムあり、この回の上映はありません)

「オノヨーコ」 14:45 20:20  
「映画人・大杉漣」 13:25 19:05  
「Mardiyem彼女の人生に起きたこと」 10:20 16:00  
「ちょっと青空」崇とその仲間たち 12:10 16:00

作品内容や詳しいスケジュールは映画塾コムでご確認ください

### Comming Soon!

2月1日 21日 ラブシネマ  
東京ゴミ女、張り込み、ピジターQ、絵里に首ったけ!、閉じる目、ギブス

2月22日 モル  
2月23日 サノバピッチ サブ=青春グッバイ  
2月下旬 闇を掘る

会場:P.PROJECTS THEATER(ブーカ2 5F)  
お問い合わせ:025-243-5680 p\_projects@mac.com